

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第69回 ビジネス文書実務検定試験 (4. 11. 27)

# 第3級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- フォントの種類は明朝体とすること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

第69回 ビジネス文書実務検定試験 (4.11.27)

第3級 速度部門問題 (制限時間10分)

|                                |     |
|--------------------------------|-----|
| 希望者を対象に、週休3日制を導入する企業が増えている。人口  | 30  |
| の減少で働き手が減るなか、働き方の幅が広がれば、多様な人材を | 60  |
| 確保しやすくなる。この制度は、さまざまな運用方法により取り入 | 90  |
| れられている。                        | 98  |
| ある企業では、休日を増やす代わりに1日の労働時間を長くして  | 128 |
| いる。週当たりの時間は変わらないので、給与水準は維持したまま | 158 |
| だ。社員はリフレッシュすることができるため、仕事の意欲や成果 | 188 |
| が向上したという。                      | 198 |
| 一方、社内外のコミュニケーションが不足したり、1日の業務量  | 228 |
| が増えたりする問題もある。導入には、新たなルールや体制を整え | 258 |
| ることが必要だろう。ワークライフバランスの実現に向けて、新し | 288 |
| い形態の働き方が広まっていくことを望みたい。         | 310 |